

回 覧



裾野市立富岡中学校
学校だより
令和5年11月24日
第7号

「学び」で大切なこと

先日、仙台育英学園高等学校で硬式野球部監督をされている須江航さんの講演を聴く機会に恵まれました。仙台育英高校と言えば、昨年度、第104回全国高等学校野球選手権大会（通称：夏の甲子園）で東北勢初の全国制覇をした学校です。今年度も決勝まで勝ち進みましたが、惜しくも準優勝に終わりました。須江監督は、昨年度の優勝インタビューで「青春ってすごく密なんです」とコロナ禍での高校生たちの思いを代弁したコメントで話題となりました。

須江監督は、野球がしたくて仙台育英高校に入学したそうですが、選手としては、活躍できませんでした。高校生活の途中から選手で試合に出場することをあきらめ、学生コーチとしてチームに残りました。高校では、学生コーチとしての使命感に燃え、仲間を怒ってばかりだったようです。選手たちを厳しく叱り続けた結果、仲間との関係は悪くなるばかりで、チームの成長にも結び付きませんでした。指導者として、叱っても伸びないということを、この失敗から学んだと話されていました。須江監督が生徒を指導するにあたり、大切にしているのは対話です。細かく教えても、なかなか身に付きません。監督との対話の中で、選手が自ら考え、取り組むからこそ、自分の力となり、成果があがってきたのだと感じました。選手の主体性が大切ということでしょう。

「学び」において、人から言われたり、やらされたりすることは、苦勞の割に成果が低くなりがちです。大切なのは、自分から取り組む姿勢、主体性になります。授業でも家庭学習でも、自分が疑問に思うことを大切に、主体的に取り組む姿勢を身に付けてほしいです。この主体性は、必ずや将来にわたり自分を支える力となることでしょう。私たち職員一同も、生徒たちが主体的に学ぶ授業ができるよう、授業改善に力を注いでいます。よろしくお願いします。



ほんものの魅力 ～富士山静岡交響楽団演奏～

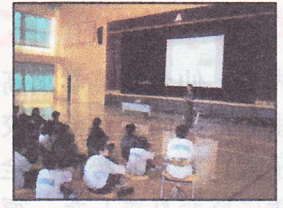
裾野市では、ほんものの芸術を味わうことで、豊かな人間性を育めるように、「ほんものとふれあう学習事業」を実施しています。本年度は静岡県の「子どもが文化と出会う機会創出事業」も重なり、ほんもののオーケストラが富中にやってきました。約60人のプロの演奏家たちが、自分達の目の前で演奏するのを味わうだけでも凄いのですが、楽器の紹介、オーケストラの演奏で校歌を歌うなど、内容も盛りだくさんで、満足感いっぱいすばらしいひとときとなりました。もしかしたら、富中から、世界で活躍する演奏家が出てくるかもしれません。素敵な演奏を披露してくださった富士山静岡交響楽団の皆様、ありがとうございました。



地域に支えられる学び

11月1日（水）2日（木）の2日間、「1日総合の日」として、地域の協力を仰ぎ、総合的な学習を行いました。各学年、今まで教科で身に付けてきた資質・能力を生かしつつ、実生活に密着した学習を進めることができ、自己の生き方についても考えていく貴重な機会となりました。

【1年生】職業講話 1日目は、17事業所にご協力いただき、仕事の内容ややりがい、大変さなどのお話を聞くことができました。2日目は、自衛隊の方にお話をうかがいました。



【2年生】職場体験 47事業所の協力を得て実施しました。実際に働いたり、お話をうかがったりするなかで、働くことの意義、仕事の魅力や苦勞等を学ぶことができました。



【3年生】裾野市への提言（54の発表） 裾野市の発展や課題解決のための提案をしました。裾野市役所の方が発表を参観し、生徒の提案を真剣に受け止めてくださいました。



PTA資源回収へのご協力ありがとうございました



10月28日（土）に資源回収を行いました。6月3日（土）に第1回を実施予定でしたが、雨で中止となったため、今回が1回目となりました。ありがたいことに、前回に出す予定だったものを、今回までとっておいてくださった方や、直接、富中に持ち込んでくださる地域の方もいらっしゃいました。ご尽力いただきましたPTA役員の皆様、協力いただいたPTA会員及び地域の皆様、ありがとうございました。集まったお金は、生徒の活動（青嶺祭でのスポットクーラーの借用など）に使わせていただきます。

地域防災訓練に参加しましょう

12月の第1日曜日（今年度は12月3日）は「地域防災の日」です。この日に合わせて地域防災訓練を実施する地区が多いです。（地区によって異なります。すでに実施した地区もあります。）中学生は、地域防災の担い手となります。ぜひ、積極的に参加し、非常時に力を発揮できるようにしましょう。

